

単元 資質・能力	実施時期												質的ルーブリック（判断基準）				
	1 学期					2 学期				3 学期			考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)		
	通性	生物の多様性と共	ギ 生命活動とエネル	生物と遺伝子	遺伝情報の分配	ク質の合成	遺伝情報とタンパ	体内環境	体内環境の調節	免疫	布	生物の多様性と分				気候とバイオーム	生態系とその保全
適切に実験・観察を行う力	◎		◎	○				○					○		器具等の操作ができ，記録をとることができる。	学習内容と実験の関係が理解できている。 条件を変えるなどの比較を行うことができる。	実験の方法や記録のしかたなどを自分で工夫することができる。
多様な生物の存在に気づく力	◎		○	○				○		○	◎	◎	◎		教科書等に出てくる生物の存在に気づくことができる。	実験や観察をとおして生物種の存在や多様性に気づくことができる。	身の回りに存在する生物とその多様性に気づくことができる。
生命現象の存在に気づく力	○		◎	○	○	◎	○	◎	◎	○	○	○	○		文章や図などから生命現象に気づくことができる。	実験・観察によって生命現象に気づくことができる。	自分の体や身近な生物から生命現象に気づくことができる。
言語や数値，情報を読み取る力	○		○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	◎	○		文章や図表の内容を理解し，説明できる。	読み取った内容を比較，分類することができる。	読み取った内容を他者と共有したり他者の理解と比較することでより深く理解できる。
課題を設定する力					◎			◎					◎		学習した内容に疑問を持つことができる。	疑問をもとに仮説を立てて課題を設定することができる。	設定した課題の妥当性を他者と協議し修正することができる。
深く考える力	○		○	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	◎	◎		学習内容をもとにその意義を考えることができる。	既習事項や他教科の内容とリンクさせたり，他者と協議しながら考えることができる。	学習内容から自分の体や身近な自然のしくみやその意義を考えることができる。
言語や数値，情報で表現する力			○		◎			○	◎				○	◎	文章にまとめたり図表を作ることができる。	数値化やグラフ化したり考えの過程を視覚化するなどの表現の工夫ができる。	表現方法やデザインなどに工夫を行いより伝わりやすい表現ができる。
主な学習活動（協議，討論，発表等）	協議			討論	パフォーマンス課題	協議発表	協議	パフォーマンス課題	討論発表		協議	パフォーマンス課題					

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
生命に対する畏敬の念を持つ	生命の尊さについて理解している。	自分の命と他者の命，他の生物の命のつながりを考えることができる。	普段の生活の中で命を尊び，大切にするような行動がとれる。
環境への配慮ができる	身の回りの環境や地球環境についての知識を得ようとする態度が見られる。	環境の保全や保護について他者と話し合い，論理的，批判的に考えをまとめることができる。	身近な環境問題や地球規模の環境問題の解決に向けて自ら行動することができる

